

吉上推設事第 79 号
令和 7 年 12 月 1 日

歩掛参考見積募集要領

有資格業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明

次のとおり、業務の歩掛参考見積を募集します。

令和 7 年 12 月 1 日

1. 目 的

この歩掛参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和 7・8 年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 提出期間：令和 7 年 12 月 9 日から令和 7 年 12 月 12 日まで
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前 9 時から午後 4 時まで
- (3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 宛

【担当】経理課 石川、松岡、福井

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 FAX：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAXまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（いずれも印影のあるものに限る）。

(5) 見積有効期限

令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上推設事第 号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 津久井正明）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

4. 参考見積内容

(1) 業務作業内容

本参考見積の対象とする業務作業内容は、別添1の見積仕様書のとおりとします。

(2) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、上記（1）「業務作業内容」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

(3) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年3月から適用する設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

(4) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

(1) 提出期間：令和7年12月2日から令和7年12月4日まで

持参する場合は、上記期間の午前9時から午後4時まで

(2) 提出場所：3. (3) と同じ。

(3) 提出方法：3. (4) と同じ。

(4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上推設事第 号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 津久井正明）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

・質問事項

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和7年12月8日から令和7年12月12日まで

(2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。

吉野川上流総合管理所ホームページ (<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

おそれいりますが、参考見積提出者のご負担とさせて頂きます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせていただくことがあります。

別紙1 <見積書参考様式>

※様式は自由となります。以下の一例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

見 積 書

(件名) 吉上推設事第79号にかかる参考見積案件

見積項目	見積内容	見積数量
温度応力解析	見積仕様書による	1回当たり

見積有効期限: 令和9年3月31日

別紙2 <質問様式例>

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 津久井 正明 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

質 問 書

(件名) 吉上推設事 第79号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。 ~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵送で質問事項が2ページ以上に及ぶ場合、袋との上、割り印を行うものとする。

*本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>

(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号 10)

別添1

見 積 仕 様 書

令和7年12月

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所

第1節 業務場所

高知県土佐郡土佐町田井地内及び受注者の事務所

第2節 増設洪水吐き減勢工及び堤体上流部コンクリート工の温度応力解析

3-1 応力解析条件の検討、モデル作成

1. 受注者は、コンクリート配合条件及び打設計画、外気温等の諸条件を基に、解析条件の検討を行うものとする。解析モデルは、増設洪水吐き減勢工の代表断面（3断面）と増打コンクリート（1断面）を対象とし、二次元有限要素モデルおよび三次元有限要素を作成するものとする。
2. モデル作成にあたっては、継ぎ目情報等を考慮し作成するものとし、対象断面等は発注者の確認を得るものとする。

3-2 温度応力解析

1. 受注者は 1. で作成した解析モデルを用いて温度履歴解析を行うものとする（各断面1ケース）。解析結果は最高温度、最終安定温度までの温度降下量等をデータとして整理するものとする。
2. 温度履歴解析結果に基づき、1)で作成した解析モデルを用いて温度応力解析を行うものとする。解析結果はひずみ量、ひび割れ指数をデータとして整理するものとする。
3. 温度応力解析の結果、別途対策等が必要と判断された場合は、実施可能な対策を基に再度温度応力解析を行うものとする。
4. 対策の内容等については監督員協議するものとするが、構造物の形状変更は行わないものとし、減勢工においては、ジョイントの追加も行わないものとする。
5. 減勢工については3断面の解析を行うが、対策の内容については、いずれかの1断面で決定した対策内容を基に残り2断面の解析を行うものとする。

3-3 温度応力解析結果とりまとめ

コンクリート温度変化によって発生するひずみ量、ひび割れ指数により、ひび割れ発生の可能性について評価を行い、安全性を確認するものとする。

以 上

歩掛参考見積内容

●下表の項目を実施するのに必要な人員を記載してください。

項目及び条件	種別		主任技術者	理事、技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	備考
	単位	数量	人員	人員	人員	人員	人員	人員	人員	
温度応力解析【二次元有限要素モデル】	式	1								
応力解析条件の検討、モデル作成	式	1								1断面当たり
温度応力解析	式	1								1断面当たり
温度応力解析結果とりまとめ	式	1								
合計										

※1 記載例の技術者以外に作業員の計上が必要な場合は追加で記載願います。

※2 検討断面により人員数等が変わるのは行を追加し、どの断面か分かるよう備考欄に記載願います。

※3 既往業務において、当該箇所の温度応力解析は未実施です。

項目及び条件	種別		主任技術者	理事、技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	備考
	単位	数量	人員	人員	人員	人員	人員	人員	人員	
温度応力解析【三次元有限要素モデル】	式	1								
応力解析条件の検討、モデル作成	式	1								1断面当たり
温度応力解析	式	1								1断面当たり
温度応力解析結果とりまとめ	式	1								
合計										

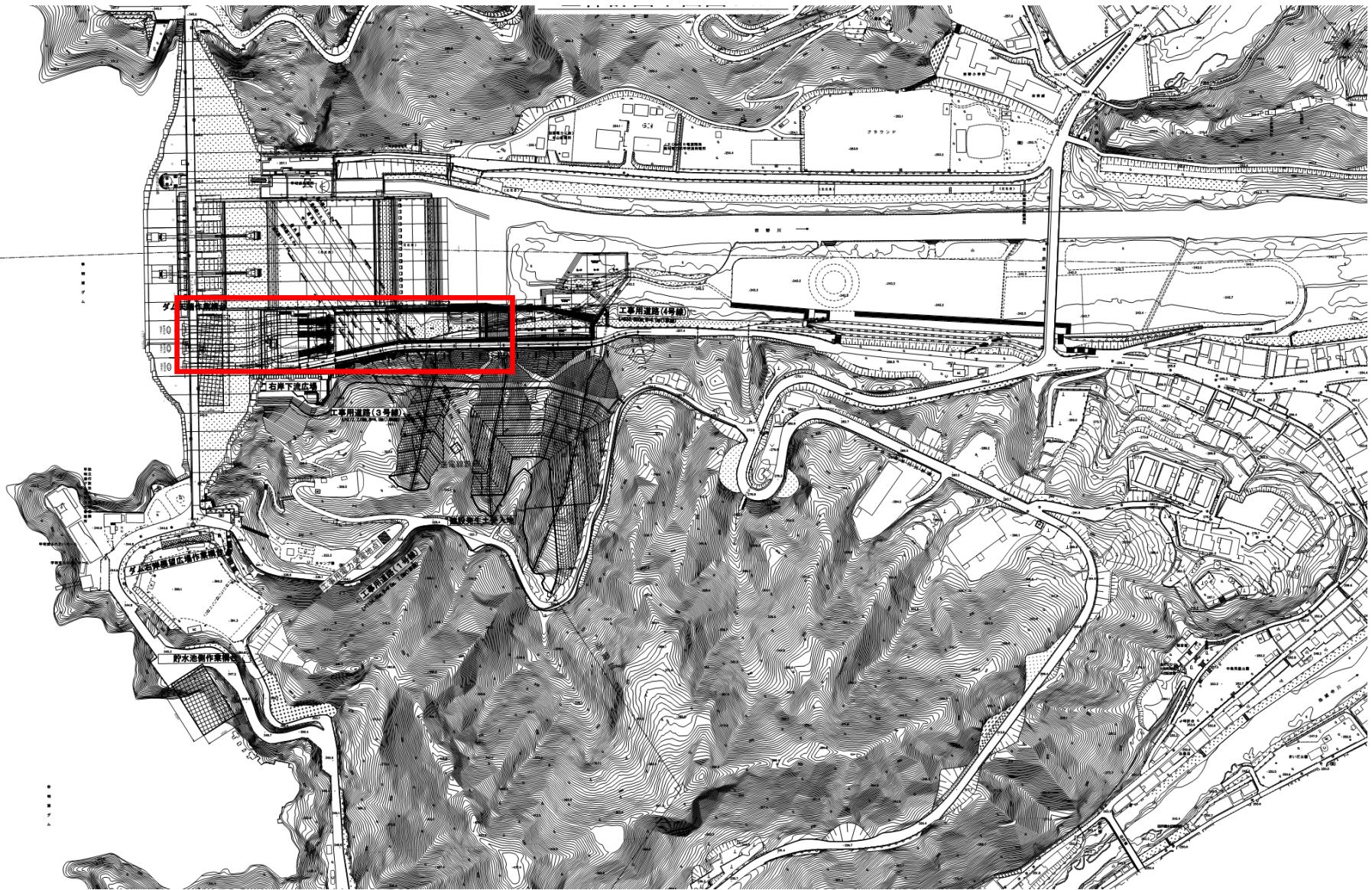
※1 記載例の技術者以外に作業員の計上が必要な場合は追加で記載願います。

※2 検討断面により人員数等が変わるのは行を追加し、どの断面か分かるよう備考欄に記載願います。

※3 既往業務において、当該箇所の温度応力解析は未実施です。

業務対象構造物位置図

参考資料



増設洪水吐き減勢工全体平面図

参考資料

